

人権センター叢書 vol.32

あなたも今日から「いいあす京都」の仲間
—教育のセーフティーネットについて考える

川端 宏幸



大谷大学人権センター

表紙の絵は、生涯、「南部古代型染」という伝統的な染色工芸の道を歩まれた、故小野三郎氏の「本願の笛」である。

「私には絵の素質がきわめて薄いが見る（鑑賞）ことは人一倍好きである。見たり聞いたりすることは、商売柄まことに必要であるし、どんなに下手でも、直し直し間に合わせて描いてはいるが、花鳥はどうしても得意技ではなく、あまり進んで描いてはいない。子供の絵となると、瞬間に一筆で描いてしまう。もちろんまずい絵ではあるに違いないが、可愛らしい絵にちかく描かれているから、自分でも秘かに笑いがでてくる。君の絵のモデルはと聞かれるが、十何人も群がる孫達のことですもの、どの顔がモデルでしょうと答えるが、しまいに仏様の顔になっっている。お経の話のなかにでてこられる、弥勒菩薩にせよ、善財童子にせよ、仏様につくられるお顔が、なんと柔和のことよと、思わず自分の顔も微笑みももれるようになる。私が童子、童女のお顔を描くときは、自分もそうした表情になっっているだろうと、思うのである。」（『南部古代型染一代』牧野出版より）

「本願の笛」の音は、十方に響流し、人間の自由と平等を願いとする仏の心を奏でている。そしてその願いに生きよと呼びかけている。

人権センター叢書 vol.32

あなたも今日から`いいあす京都、の仲間
—教育のセーフティーネットについて考える

川端 宏幸

大谷大学人権センター

はじめに

本学では人権教育を重視し、さまざまな取り組みを進めてきました。その大きな柱の一つは、新入生対象の必修科目「人間学Ⅰ」の開講です。「人間学Ⅰ」の授業では、『差別のない世界を求めて』をテキストに、新入生全員が部落差別の問題をともに考え、釈尊・親鸞の精神を学ぶことを通して自分たち自身の「差別する心」と向き合い、差別のない世界を求めて生きることの大切さを学びます。もう一つの大きな柱が本学人権センター主催による学習会の開催です。すべての教職員・学生が対象の「人権問題を共に考えよう 全学学習会」（春・秋二回）と「教職員を対象とする人権問題学習会」（秋一回）の年三回開催しています。人権と差別をめぐる問題が多様化するなか、毎回の学習会で取り上げるテーマも多岐にわたります。

本書は二〇二二年度第二回「人権問題を共に考えよう 全学学習会」の講演録です。講演をお願いしたのは「いいあす京都」（自主夜間学校）を主宰されている川端宏幸先生です。川端先生は京都市の小学校、中学校で永年教員を務めてこられ、定年退職をされた二〇二二年

から京都部落問題研究資料センターに勤務。その翌年五月に自主夜間学校を同センター内に開校されています。

講演では、タイトルを「あなたも今日から、いいあす京都」の仲間―教育のセーフティーネットについて考える」とし、さまざまな事情で学ぶ機会を得ることができなかった、あるいは学び直しをする必要を求める方々に安心できる学びの場として開校された自主夜間中学の実践内容、開校にいたるまでの経過などをお聞きしました。現在「いいあす京都」は月曜日と金曜日の夕方から夜の時間帯に開校され、そこには一〇代から七〇代の方が来ておられるということです。

さて、社会で生きていく上で必要な知識や言葉を学び、身につけることは基本的な権利です。しかし、それが実現できずに生活されている方は多数にのぼります。誰もが安心して学ぶことのできる社会を創り出すことは全ての者の責任であり願いです。講演を通じて、「教育」と「権利」について共に考える機会になればと願っております。

あなたも今日から、いいあす京都の仲間

—教育のセーフティネットについて考える

(司会)

みなさん、こんばんは。定刻となりましたので、二〇二三年度第二回大谷大学の「人権問題」を共に考えよう。全学学習会を開催したいと思います。開催に先立ちまして、人権委員長の平野先生より、一言ご挨拶をお願いいたします。

(平野人権委員長)

失礼いたします。開会に先立ちまして、一言ご挨拶を申し上げます。本日の人権学習会は、第二回目の全学学習会ということです。本来ならば、この第二回は教職員対象学習会となりますが、人権センター長の志藤先生がいろいろと計画を練る中で、ぜひ、今日ご講師にお招きしている川端宏幸先生にご登壇してもらいたいということになりました。それならば、教職員だけではなくて全学学習会として、学生諸君にもぜひ聴いてもらいたいということで調整してもらい、今回は全学学習会という形で開催する運びとなった次第です。こののち、センター長から川端宏幸先生のご紹介があるかと思いますが、川端宏幸先生は、烏丸紫明にある京都市部落問題研究資料センターで自主夜間学校を主催されております。本日のご講演は、

自主夜間学校での取り組みが主題となりますが、そこには教育という問題にかかわって人権や権利といった事柄が根底にあるかと思えます。我々、教育に携わる者として、また学生さんの中には、これから教員を目指す方もおられますので、自主夜間学校の活動や実践内容から、地域社会における「学びの場」が意味するところについて、一緒に考えていきたいと思えます。それでは最後までご静聴のほど、よろしくお願いいたします。

(司会)

それでは本日は「あなたも今日から、いいあす京都」の仲間―教育のセーフティーネットについて考える」ということで川端宏幸先生にお越しいただきまして、今、進めておられます実践についてご紹介をさせていただこうということです。川端先生は長年、京都市立の中学・小学校で教鞭をとっておられました。昨年、定年を迎えられたということで、満を辞してということではないんですけれども、本年五月に、先ほど平野先生より紹介のあった、本学のすぐ南側、紫明通りを挟んで南側にあります京都部落問題研究資料センターで自主夜間学校「いいあす京都」という名称の自主夜間学校を開校されて、その代表を務められているとい

うことです。本年二月に川端先生のお作りになられたビデオを見る機会がありまして、これは是非とも教育をやっております本学で、みんなで考えたい、そういうテーマでありますし、より深く知って何かいろいろと一緒にできることがあれば、一緒に今後も考えていけたらということを願ひまして、急遽一二月開催ということで進めさせていただきました。ご尽力いただきました先生方、本当にありがとうございます。それでは川端先生、ご講演の方よろしくお願ひしたいと思います。

(川端)

みなさん、こんばんは。今、紹介していただきました自主夜間学校「いいあす京都」の川端といいます。よろしくお願ひします。早速に始めていくんですが、みなさん「自主夜間学校」という言葉をお聞きになったことはありますか。聞いたことがあるよという方は、ちよつと手を挙げていただけますか。はい、ありがとうございます。やっぱり少ないですよ。なかなかみなさんに浸透していかないというかね。その辺のことも含めてお話をしていきます。自主夜間学校は簡単に言えばフリースクールなんです。

今日は阪神タイガースの「アレ」ではないんですが、「コレ」から始めます。このテレビのニュース動画を見てください。「コレ」は今、世間を騒がせていますね。

(「ニュース動画」一〇月一七日に滋賀県で開かれた、不登校対策を話し合う会議の中で、東近江市長が「文部科学省がフリースクールの存在を認めたことにごく然としている。よかれと思ってやるのが国家の根幹を崩しかねない。」と発言し、会議のあとには「不登校の大半は親の責任だ」とも発言した。また、一〇月二五日の定例会見では「(フリースクールが)今のような形で制度設計がなされていない中で、それを支援するのはいささか問題がある」と発言した。)

東近江市長のこの発言からすると、ぼくは、「国家の根幹を崩しています。」とはつきり言わせてもらいます。「いいあす京都」も京都府から支援を受けていますけれども、東近江市が支援してあげると言うても、もう、すぐ断ろうと思います。でも本心では、ちよつと貰いたいなという気もありますけれども。

「親が悪いんですよ、不登校の。」ぼくもそう思います。今、うちの長男は二五歳です。大学の二回生くらいから引きこもりになりました。二年半引きこもっていました。これは親が

悪いんですよ。ぼくはそう思っています。うちの嫁さんもそう思っています。それで、うちの嫁さんが息子に聞いたんですよ、「お母さんとお父さんが悪かったな」って。そうしたら息子が「そら、怒られたこともあるけれど、恨んではいけない。」というんですよ。そして、「一定数、こういうふうになる人はいるから、そんなふうには責任を感じんといて。」って言うんですよ。

あのね、我が子が不登校になった親はみんなね、「子どもが不登校になったのは自分のせいなのじゃないかな。」って自分を責めていますよ。あんな人にわざわざ言われる筋合いも何もない。だから、そこからは支援は貰いたくありません。と、ちよつと腹立てながら始めましたけれども、こんなこともあるんです。

先ほどこちよつと紹介してもらいましたが、ぼくは五時までは京都部落問題研究資料センターというところに勤めているんですね。ここから三分ほど南です。人権に関わるこんなテレビ番組紹介するメールマガジンを週に一度配信しているんです。今日ちよつどメールマガジンを配信してきたんですけれども、一月四日のNHKのテレビ番組にこんな人があるんですよ。「子どもの好きを伸ばすフリースクールの講師がすごい」。NHKはちゃんと評価してく

れています。この「未来へ17 A C T I O N ☆ T V」ぜひ見てほしいですね。それで、どんなふう番組説明があつたかというところ、「フリースクールは講師がすごい。世界大会に参加した競技選手らが子どもと一緒に遊びながら」、「遊びながら」なんですよ、「好きなものをうまくみつけ、社会との接点を本人が持つ意欲を育てる」。

このフリースクールの主催者は、自分の子どもが発達障害と診断されて学校にうまく馴染めなかつた経験から、「好き」を見つける教育をしているわけですよ。中には、自分自身に自信がなくなつた、なくした、希望を失つた人が、ゲームのチャンピオンと出会つて自ら社会と積極的に関わろうとする。そんな変貌を遂げた子どももいるっていうんですよ。ぼくは、これを期待して見たいと思つています。

実は今日の朝、打ち合わせがあつて大谷大学へ来ました。校門の前にこう書いてあります。『モンダイは、にんげんだ。』と。まさしく、その通りだと思ふんですよ。さっきのあの滋賀県の人はどうなのかなと思いますけれども、そんな悪口に終始してはいけけないので、ここからです。人間力アップのために気を取り直して、今ここから本番に入ります。

今日は、「あなたも今日から『いいあす京都』の仲間ということで、教育のセーフティネットについて考えていきたいと思っています。スライドに「フリースクール」って書きましたけれども、「自主夜間学校」と名乗っています。

今日は、たくさん参加をしてもらっていますが、もう外はすっかり暗くなって夕方でお腹も空き、一日の疲れが出る頃かなと思うので、みなさんと一緒に「頭の体操」をしたいと思っています。ぼくは、いろんなところで講演するんですが、最初にこういうことをよくするんですね。人権の問題の話を聞くとかいうと少し堅苦しくなるんやけど、そういう気持ちにならないでください。気軽に「頭の体操」をやりましょう。いきますよ。画面をよく見てくださいね。一瞬しか見せませんからね(図1)。

何か気づきましたか？どうですか？ちよつと、まだ無理でしょうね。もう一度よく見てください。さつきより少し長く映します。

何か気づきましたか？気づいた人がいたら教えてください。なにか変なとこに気づきましたか？その何か変なとこに気づいてほしかったのは、これなんです。正解は、変なのは赤信号の位置です。正しい信号は一番左側が青なんです。みなさんが気づくかどうかやってみま

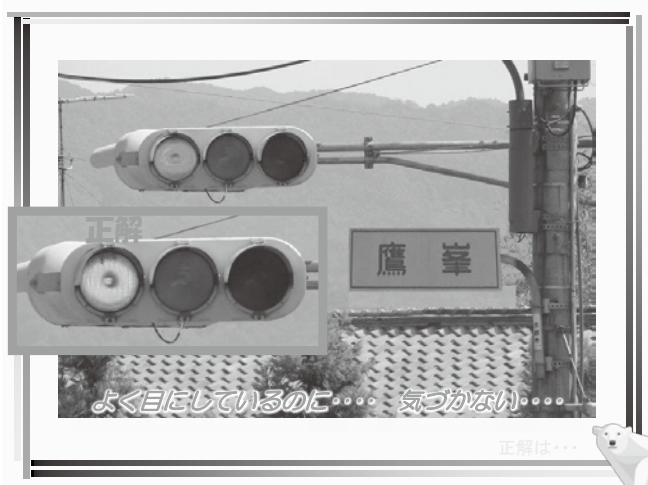


図 1

した。多分、みなさんは「信号」をよく見ますよね。「信号」を見ない日なんかありませんよね。ところがいざ聞かれると答えられないものなんですよね。こういうことって他にもよくありますね。

じゃあ、もう少し話を進めます。「信号」は知っているという前提で、「本当に見えていますか？ほんまにわかっていますか？」ということ聞きますね。では、問題です。信号機の電球の直径はどれくらいでしょう（図2）。

今はLEDになって平面になっていますが、古い信号機ってまだ電球ですよ。LEDも電球も、大きさは一緒です。①の一〇cmってソフトボールくらいです。②の二〇cmはバスケット



図2

ボールくらい。③の三〇cmはソフトバレーボールくらいです。この問題にみなさん参加してください。電球の直径が①の一〇cmくらいと思われる方、手を挙げてください。ほんの少しです。②のバスケットボールくらいの二〇cm。これは、たくさん手が挙がっています。③の三〇cmは①の一〇cmよりは多いけれど、そんなには手が上がっていません。ありがとうございます。②が一番多かったですね。②が多くて、③がその次。実は③の三〇cmなんです。ぼくはいろいろと検証するのが好きなので、鷹峯小学校に勤めていた時に、これを検証しました。学生ボランティアと、竹の棒に物差しをつけて、信号の電球を測ってみましたよ。そ



図 3

うすると、どうです？ちようど三〇cmなんです。この三〇cm、これがどれくらいの高さかかっていったら、この写真に写っているような大きさなんですよ。ボールを持っているのは多くの教え子の子どもです。この大きさの電球が七m頭上に三つもあるんですね。でもぼくらは「もっと小さい」と思い込んでいるのです。この会場のみなさんの反応からもそのことがよくわかりました。

こんなふうにして研修を始めていますが、さらに「インスピレーションクイズ」っていうのを用意しています。インスピレーションクイズですから、パツと思いついたことを答えてくだ

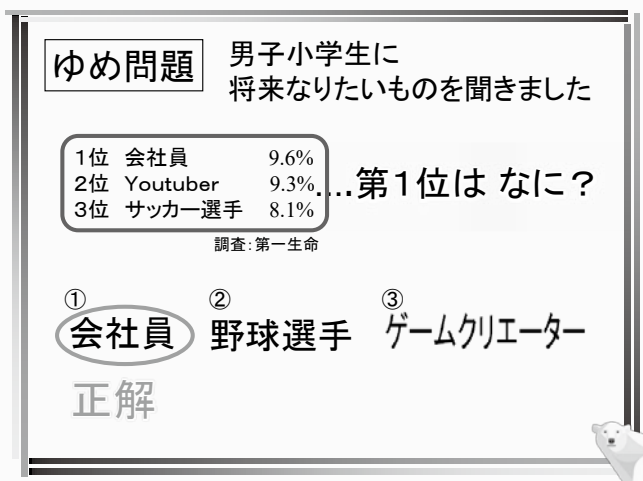


図 4

さいね。今日はクイズのテーマを四つ用意して
きました（図3）。さあどれにしましょう？

じゃあ「ゆめ問題」から行きますね。男子小
学生に、将来なりたいものを聞きました。三位
はサッカー選手、二位はユーチューバー、さて
一位は何でしょう？①会社員、②野球選手、③
ゲームクリエイター（図4）。直感で何番で
しょう？①番の会社員だと思う方は？ちよつと
少ない。②番の野球選手は？①と同じくらい。
③のゲームクリエイターは？圧倒的に多いです
ね。今の流行りかもわかりません。でもこの調
査では、①の会社員なんです。ほくも驚きま
した。はい、このクイズはこれだけのことなん
です。

運転免許問題

正解



① 5種類 ② 10種類 ③ 15種類

図5

またクイズのテーマに戻ります。志藤先生、どれにしましょう。「運転免許」ね。はい、じゃあ「運転免許」のインスピレーションクイズ。「我々が免許を取って乗れる自動車の免許の種類はどれくらいありますか」というクイズです。

画面を見てください（図5）。これサンプルですが、ここに免許の種類が書かれます。ここに種類が書かれるんですが、①は五種類、②は一〇種類、③は一五種類。もうちょっと付き合ってくださいね。①の五種類だという方？ほおおられません。②の一〇種類？あまりおられない。③の一五種類？はい、③の一五種類が一番多いです。でも正解は②の一〇種類なんです

ランキング問題

小学校入学率 (就学年齢者のみ)

2012年 国際連合教育科学文化機関

小学校入学率世界ランキング		
大学・短大進学率 順位	国	小学校順位
1	韓国	7位
2	アメリカ	67位
3	フィンランド	9位

日本は 何位でしょう？

- ① 8位 ② 4位 ③ 1位

正解

99.92%



図6

ね。このインスピレーションクイズもこれだけです。

では次に「ランキングクイズ」です。世界の大学進学率、一位は韓国、二位はアメリカ、三位はフィンランドと、こうなっているんですが、日本は三二位なんですね。ただ、いろんな調査の仕方があります、短大を含めるか含めないかとかね。ぼくは、たまたま見つけたこの調査を採用しています(図6)。

じゃあここで問題ですが、小学校に入っている人の率はどうでしょう。大学進学率一位の韓国は小学校入学率が七位なんです。アメリカなんか六七位、フィンランドは九位。じゃあ日本は何位でしょうか。これは予測がつきやすいか

動物問題

一瞬 動物のオブジェを見せます

....この動物は何？

正解

① キリン ② ゾウ ③ ニシキヘビ



図7

もわかりませんが。八位くらいやという人は？
おられません。四位くらいやという人？ちらほ
らやね。では一位は？圧倒的に多いですね。
実は一位なんですよ。どれだけ義務教育が充実
しているかということです。

もうちょっと付き合ってくださいね。では最
後の「動物問題」にいきます。一瞬、動物のオ
ブジェのスライドを見せます。ほんまに一瞬で
す。オブジェがキリンかゾウかニシキヘビかを
当ててください。一瞬ですよ（図7）。

はい、何でした？当然キリンでしたね。ニシ
キヘビではなかったですよ。

四つの問題を用意しましたけれども、実はこ

のインスピレーションクイズは今日のテーマに迫る手がかりなんです。それはどういうことなのかということ、これから解説していきます。

まず「ランキングの問題」です。小学校入学率は日本が一位でした。何パーセントくらいの方が、ちゃんと小学校に入学しているか。その率は高いんですね、九九・九二パーセントの人が小学校に行っています。でも、普通に考えると小学校の入学率って、義務教育ですから、本当は一〇〇パーセントやないとあかんわけですよ。でも残念ながら一〇〇パーセントではない。この〇・〇八パーセント、これが何を意味するかということ、ほくはさっきのインスピレーションクイズを使ってみなさんと一緒に考えたかったです。

「義務教育を十分に受けていない人たち」に目を向けてみましょう。義務教育を十分に受けていない人たちのことが、今、大きな社会問題になっていることはみなさんご存じですか。問題には大きく三つのケースがあります。

一つ目のケースは「義務教育未修了者」。二〇二〇年の国勢調査で初めて「小学校は出ていなくても中学校は出ていない人」の数がわかりました。それまでの調査では、そういう質問がなかったんで「義務教育未修了者」の数は把握できませんでした。調査の結果はどうだった

義務教育を十分に受けていない人たち

義務教育未修了者 約90万人

大谷大学の学生数
約3,258人

大谷大学の学生の約280倍

90万人を実感するために...



図8

たかというと、中学校を出ていない人は少なくとも九〇万人います。この「九〇万人」って多いですか少ないですか。ピンときませんよね。なかなか数字ではピンとこないの、みなさんにピンと来てもらうために、例を考えました。大谷大学の学生数は三、二五八人で、「九〇万人」というのはこの学生数の約二八〇倍。これだけの人が中学校を出ていない計算になります(図8)。そう思うとすごく多くないですか。これでもまだピンとこないかもわからんから、全国の市の人口を調べたら、京都市は全国八位で人口は一四六万人、一四位の北九州市の人口が九三万人。だから北九州市の〇歳の人から一〇〇歳以上の人まで人口の全てが学校へ行つ

ていない計算になります。凄く多いというイメージが湧きましたか？「九〇万人」をイメージしてもらうために、いろいろやってみてくださいよ。一昨日、同志社大学で講演したんですけど、「九〇万人」を同志社大学の一学年の人数で割ってみたら、一一六、つまり一六六年間学生が来ないという計算になることがわかりました。別の例えを考えてみました。もし、この「九〇万人」全員を観光バスに乗せて京都から北へ向いて高速道路を走らせたとしたら、観光バスの渋滞がなんと気仙沼まで続くんですよ。人数をわかってもらうって、どれが一番わかりやすいかわからないんだけど。だから、今、我々は知らないかもしれないけど、見えないところでこんなことがあるんだよということです。「少なくとも九〇万人」と言ったのは、「義務教育未修了者」の中には国勢調査の質問を読めない人や、意味の分からない人もおられると思われるからです。

その他に「義務教育を十分に受けていない人たち」にどんな人がいるかってことを考えていきましょう。「□□□□児童生徒」って言われるのが二つ目のケースです。三つ目のケースは「□□□□の子ども」。この「□□□□」に入るのは何か。手がかりとして「□□□□児童生徒」は「三〇万人」、「□□□□の子ども」は「二二万人のうち二万人」とあります。隣の人や前後の人

義務教育を十分に受けていない人たち

ケース1

義務教育未修了者

約90万人
国勢調査 2020

ケース2

不登校児童生徒

約30万人
文部科学省調査 2022

ケース3

外国籍の子ども

2万人
約12万人

どこで学び直し、日本語習得するのでしょうか



図9

と一緒に「□□□□」に入る言葉を考えてみてください。 (図9)。

二つ目のケースは「不登校児童生徒」です。この「不登校」っていうのは年間三〇日以上学校を休んだ人のこと。一回も学校へ行っていない人もこの中に入っているし、合わせて三〇日以上休んだ人も、この「不登校」に数えられます。ここで問題になるのは「不登校児童生徒」は年度ごとに卒業した人たちが積算されていくということ。 「不登校児童生徒」の人数は厳密に言うと、その年度の人数です。しかし、「不登校児童生徒」の最上級生は毎年卒業していきます。まったく学校に通っていない人たちも自動的に卒業していく。もちろん卒業証書も

同じように貰うんですが「形式卒業」と呼ばれます。「形式卒業者」は不登校のために小・中学校「学習空白」を抱えたまま過していくことになる。しかも、その人数は毎年毎年どんどん増えていくのです。

そして三つ目のケースは「外国籍の子ども」たちです。今、日本に一二万人の「外国籍の子ども」たちがいると言われています。その内の二万人が学校に行っていないんですね。全体数は少ないにしても。六人に一人が学校へ行っていないというのは、かなりの数ですよね。こういう人たちは一体どこで学ぶのか。学ぶところはあるのか。ということをは今日は考えていただきたいのです。

「義務教育を終えていない人」とか、不登校で「義務教育を十分受けていない人」とか、その人たちが通えるような学校に「夜間中学」があります。一般的に「夜間中学」というと「公立」を指しています。京都の場合は、市立洛友中学校夜間部があります。ぼくは昨年の三月に定年退職したんですが、最後の四年間は洛友中で教頭をしていました。そこは、中学校へ行っていない人、不登校の人が通える学校なんです。じゃあこれがどんな学校なのか、みなさんと一緒に映画を観てみたいと思います。この映画は「こんばんはⅡ」っていう、プロ

が作った映画で、大竹しのぶさんが語りをしています。これのDVDを買えばこういうところで自由に使える、みなさんに知ってもらうための映画です。観てください。

〔映画「こんばんはⅡ」視聴〕

「夜間中学」の役割がどんなものなのか、また、「自主夜間中学」って一体何なのかということが、この映画を通してわかってもらえたと思います。ぼく自身も、洛友中へ異動になった六年前までは、「自主夜間中学」という言葉も知りませんでした。毎年、「自主夜間中学校」の全国の交流会（正式名称は「夜間中学増設運動全国交流会」）があるんですけれど、それに初めて参加した時に、「自主夜間中学」って聞いて何だろうと思ってました。すっごく思いの熱い人たちが集まっているんですね。そこから学ぶものは非常に多かったです。

じゃあ、ちよつとクイズの解説を続けていきます。「動物の問題」をやりましたね。スライドの動物オブジェはキリンだったんですね、確かにキリンに見えます。例えば、このオブジェの前を車でバーツと通り過ぎたら、キリンにしか見えなんでしょうね。ところがスライドの動画の続きを観てみると、右前に映っている女の子が、今、手前から奥の方へ行くん

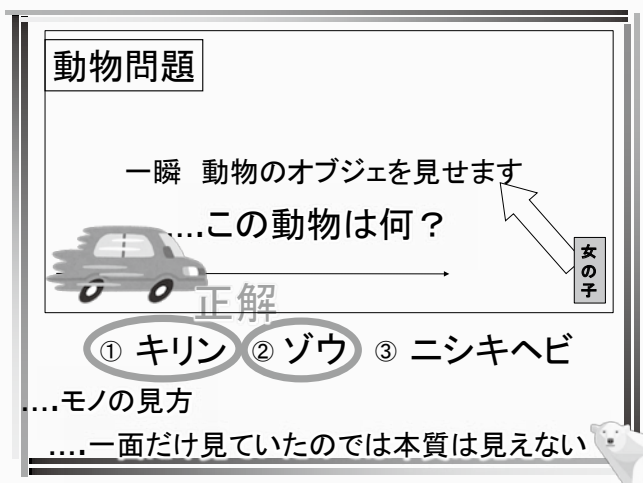


図 10

ですよ。そうすると、キリンのオブジェはどうなるか。奥へ移動して見てみると、同じオブジェがゾウになるんですよ（図10）。はじめにキリンのオブジェを見て、ゾウを想像した方はいないと思うんです。何が言いたいかというと「モノの見方」っていうのは、一面だけを見ていたのでは本質は見えてこないということを、我々教育に携わる者は十分に知っておかなければならないだろうと、そんなふうに思うんですね。

これからA・B・C三枚の写真、「いいあす京都」の生徒さんとスタッフが一緒に写っている写真をお見せします。こういう場で見せても

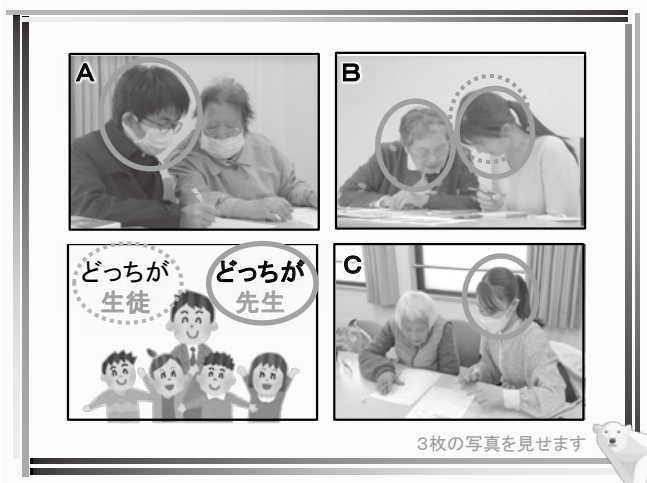


図 11

いいよって言ってくれている人の写真ですが、どっちが生徒さんでどっちがスタッフかを想像しながら見てください（図11）。まず、このAの写真の二人です。これはね、左側の人がスタッフなんですね。Bはどうでしょう。右側の人ですかねえ。Cはどうでしょう、右側の方でしょうかね。

この中で一枚だけ違うケースがあります。それはBです。写真の左側のご高齢のこの方がスタッフです。そして、右側の若い方が生徒さんなんですね。右側のこの生徒さんは、中国籍の朝鮮族の方なんです。だから朝鮮語は自分の生活の言葉として喋れますし、中国語も自分の母国語として喋れます。かつ、日本語もペラペラ

なんです。だから「朝鮮の言葉を学びたい人や、中国の言葉が必要な人が『いいあす京都』に来られたら、私、スタッフとして関わりますよ」って言うてくれているのです。そんな彼女が、ある日ね、「川端さん、私も英語を習っていいですか」って言うんですよ。その時ほくは、なんで？というより、冗談を言っているのかと思いました。さらに彼女は、「ある有名なホテルでフロントとして外国からのお客さんに対応していた」って言うんですよ。「じゃあ、なんでそんな人が英語必要なかな。あなた喋れるでしょ」って聞いたんです。謎は深まるばかりでした。すると彼女は「決まったフレーズは覚えて喋れるけれども、他は全然わからない」というんですね。にわかには信じられませんでした。なんで彼女が英語を学びたいのか。実は彼女は義務教育で英語を学んでいないのですよ。ほくも全然知らなかったんですが、彼女が中学生の頃の中国の義務教育の「外国語」は英語か日本語のどちらかを選択できたらしいんです。彼女の三学年くらい下までは英語と日本語を選べたそうなんです。彼女は日本が好きで日本語を選んだ。そうすると英語は学べなくなるんですね。素通りっていうか、学ばないというか、学べないというわけです。だから彼女は中学校で英語を学んでいなかったです。Bの写真の左側のこの方は、うちのスタッフの中で一番のご高齢です。この方は御年

八一歳になられるのかな。丸太町通りから自転車で烏丸紫明まで通ってこられています。Bの写真のこの二人の学習をみていたら本当に楽しそうです。一生懸命やっています。

ここでも何が言いたいかというとですね、見た目や既成概念に囚われてはいないかということですね。お年寄りの方が生徒さんかと思いますが、逆のパターンもあるということですね。また、こんな囚われ方もありますよ。さっきの「こんばんはⅡ」の夜間中学校の場面で気づかれた人もいますけれども、大阪の公立の夜間中学の授業は全員女性でしたね。そして、ほとんどが高齢の方でした。普通の中学といえば女性も男性も教室にいますよね。男子校、女子校は別ですが、公立中学を思い浮かべた時、教室に男子も女子もいますよね。既成概念に囚われてはいなかったかと問いたい。また、逆に夜間中学だから高齢の女性ばかりなんだとイメージするのも違うと思うのですよね。決めつけて見たら本質は見えないということですね。

「いいあす京都」で一緒に学びましょうって、例えば学習に困っている人に声をかけるとしますね。でも、なかなかすぐには動き出せない人がいます。「一緒に勉強しましょう」と言っ

でも、最初は「もう学習はいいですよ。NOですよ」と言う人がいるんですよ。でも、「どうしようかな、どうしようかな」って迷いに迷って、みなさん、「NO」を「YES」に変えて「じゃあ行きます」って言って来てくれるんですね。それはホンマに迷いに迷って一大決心して来られる。最初から行きたいという思いはあるんだけど。

ぼくが勤めていた山科の中学は、いわゆる荒れていた学校で、授業にも入らずうろろしていた元気すぎるやんちゃが何人かいてね。中には高校に行けなかった生徒もいました。そのうちの一人が「いいあす京都」に来ているんですよ。ぼく、彼が学び直ししている姿を見るたびに「すごいなあ」と思うんですよ。今二三歳で、ずいぶん変わったというか、そもそも根っからの悪ではなかったんですね。毎週休まずに来て、一生懸命、真面目に英語を中学一年生から学び直ししているんです。スタッフの英語の発音をオウム返ししています。何度も、何度も。中学時代、自分が授業もろくに出ずに、英語が全然わからないっていうことを人に知られるというのは、かっこ悪く、辛いことだと思えます。彼はそれを越えて、かっこ悪い姿をさらけ出している。ぼくはそれが凄いと思うのです。そのかっこ悪いのがかっこいいと思うのです。ぼくは彼を尊敬しています。既成概念・固定概念に縛られていたら、彼

の凄さを知ることはないと思うのです。

では次は「ゆめの問題」の解説にいきたいと思います。「男子小学生が将来なりたいものの第一位」は「会社員」でした。ほくらの時代とはずいぶん違います。安定を求めているのでしょうか。「会社員」になるには条件があります。どんな条件があるかを、ちよつと考えてみたんですね、昔も今も関係なくね(図12)。例えば「住所」、これは会社に入るのに必要でしょうかね。もちろん、どこに住んでいるかって最終的には聞かなければなりませんけど、選考の時に必要ありません。

ところで、去年は水平社の一〇〇周年記念でしたけれども、今年はあることの五〇周年記念です。「部落地名総鑑」という、全国の部落の地名が書いてある本が一九七〇年代に出回った、多くの会社がこれを購入して部落の人を排除していった悲しい歴史があるんですけれども。こんなことではいけないっていうことで一九七三年に厳正な求人をするために「全国高校統一応募用紙」が作られます。「全国高校統一応募用紙」ができてから今年でちょうど五〇年になります。「会社員」になるのに、「住所」は必要でも「本籍地」まで必要ないし、

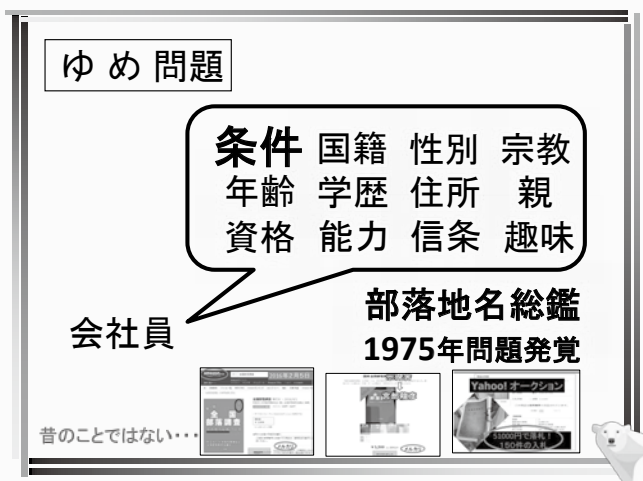


図 12

「宗教」なんかどこを信じていてもいいわけ
 です。ところが、ここに「親」って条件の項目が
 ありますけれども、両親がいるかどうか、ある
 いは親の学歴、どんな仕事をしているか、親の
 収入、そんなことまでこの時代にはね、履歴書
 に書かされたんですよ。そんなのおかしいっ
 ていうて、社会変革していったのが、この「全
 国高校統一応募用紙」です。しかし、これは昔
 のことではないんですよ。今から五〇年前に
 「地名総鑑」は一応なくなつたといわれていま
 すが、これを見てください。二〇一六年にアマ
 ゾンで「全国部落調査」って本が売られてい
 る。これは復刻版の、まさしく「部落地名総
 鑑」なんですね。これが一、〇〇〇円で売られ

ている。こちらはメルカリで、同じ本が三、五〇〇円で売り切れしました。この本はね、「示現舎」という出版社が出品しています。宮部龍彦というのがやっています。さらに彼はね「鳥取ループ」という名前を使って、インターネットに被差別部落の情報をいっぱい流したりとか、あるいは「神奈川人権啓発センター」を名乗り、「部落探訪」というシリーズものをYouTubeに出しているんです。手に入れた「全国部落調査（全国部落地名総鑑）」で調べた被差別部落に地図を持って歩いて、レポートするんです。部落をビデオで撮りまくるんですよ。それがもう百何十カ所ってネットに流しています。その「部落探訪」は、部落解放運動などの努力でネットから削除されましたが、すでに拡散してますよね。さらに、地名総鑑のコピーがヤフーのオークションで五万一、〇〇〇円で売られていた。みなさんそんなこと知ってましたか。知らない所でこんなことが起こっていてですね。

ちよつと話が逸れました。話を元に戻します。じゃあ、「国籍」とか「性別」とかは会社や仕事を選ぶのに関係あるでしょうか。

それから、「国籍」ね。これも新しい事件が起こってますね。「吉野家事件」。外国籍の学生を就職差別したっていうね。何かって言うたら、カタカナの名前で応募してきた人は、それ

だけで採用を断っていたんですよ。これを告発した人とは、日本人です。日本国籍なんやけれども名前がカタカナの人なんやね。これも一時、随分と話題になりました。明らかな外国人差別です。それから、「生娘シヤブ漬け事件」。吉野家の部長が、田舎から都会に出てきた学生が高級な味を覚える前に、吉野家の牛丼の味に慣れさせる戦略について発言している。会費三五万円の経営者のセミナーで講師をしている吉野家の部長の発言です。まさしく、人権もへつたくれもないということです。

話を元に戻しますが、じゃあ「年齢」はどうですか。これは必要ですよ。例えば、九〇歳になってタクシーの運転手さんは、これはお断りしなあかんでしょう。「能力」はどうでしょうか。例えば、視力が必要なのもあるかもわからないし、「能力」もある意味必要です。じゃあ、「資格」「学歴」はどうでしょうか。もちろん、教師になろうと思ったら「資格」が必要ですし、弁護士になろうと思ったら、医者になろうと思ったら、必要です。みなさんは、ほぼクリアされています。あるいはこれからクリアしようと思ったらできますよね。講堂の中を見渡すと今日は先生方もおられますけれども。みなさん全員がね、夢を叶えられているわけです。高校三年生の時に考えた「大学に行きたいな」という夢を叶えています。

じゃあ、義務教育を十分に受けていない人、さつき映画に出てきましたね、ああいう人たちはどうなんでしょうか。例えば、小学校一年生が一番なりたい「会社員」に就職したいって考えた時に、義務教育形式卒業の人の夢をかなえられる可能性は限定的ですよ。職種だつて狭まってしまう。もちろん学校出ていなくても頑張っている方はいっぱいおられます。しかし、一般論として考えた時、高校卒業の資格があるの方が有利でしょう。大学生になりたいていっていても、今すぐにはこれは無理ですよ、高校に行っていない人が多いですからね。こういうことがさつきの「夢」からね、考えてみたいことやったんです。

こちらのスライドに登場するのは椎葉さんという人です。七七歳。椎葉さんの夢を聴いてください。うちの学校「いいあす京都」の開校式を今年の五月二七日にやりました。その時に使いました、このスライド（図13）。

椎葉さん、すごいでしょ。「いいあす京都」の学習会は五時半から始まるんですけど、この人ね、四時半とか、早い時は三時半ごろに来るんですよ。それで、こうして一人で学習するんですよ、「一人やったら、わからん、わからん」と言いながらね。一生懸命ですよ、本当に。割り算とかを、真面目に取り組んでおられます。椎葉さんの担当の先生は曜日によって

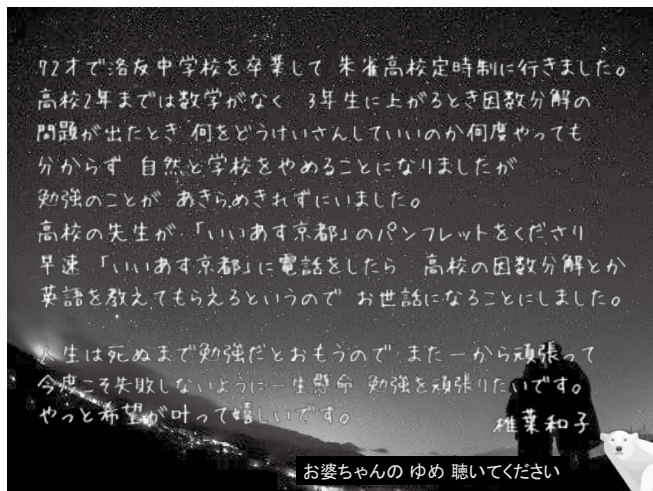


図 13

違うんです。担当の先生は二人いるんですけどね、時には、若い学生さんにも教えてもらっている。椎葉さんには夢があるんですよ、定時制高校にもう一回行きたいんです。それで卒業したいんです。そして、大学に行きたい。因数分解をマスターしてね。だから、もう、すごく本当に頭が下がる思いです。

ぼくは学習会のとくに嬉しいことが二つあります。すごいなって思うことがあります。一つは「いいあす京都」なんて、いつたいなんなのか、どこの馬の骨かわからんようなところに生徒さんたちが希望をつないで来てくれるわけですよね。本当は触れられたくないかもしれない

ないのに、学校に行っていないことや、計算ができないことや、漢字が書けないことなどを打ち明けて、ほんで、こんなに早く来て勉強するんですね。それってすごいなと思うんですね。遠い人は洛西から一時間半かけて来ます。淀から来ている人もいます。

そして、もう一つはスタッフです。例えば学校の現役の先生。学校ってブラック企業と言われて久しいですが、八時、九時まで仕事が終わりません。ぼくが教頭している時、学校閉められるのは毎日一〇時とか一〇時半でした。「いいあす京都」で七時から学習を始めようと思ったら、自分の仕事を途中で止めなければならぬ。「いいあす京都」での学習がある日、約束した日は、例えば六時に自分の仕事をさっさと終えて、それで駆けつけてくれるんです。すると生徒さんの方が先に来ているから、「遅くなつてごめんね」って。先生は遅刻していないですよ。でも、そう言ってくれるんよ。普通やつたら、そんな時間に早く帰れたらもう、家でご飯を食べてお風呂に入ってテレビでも見てゆっくりお酒でも飲んで、そうするんが人情やと思うんですけども、もう一回頑張つてくれはる。ぼくはそんなこと、普通なかなかできへんなと思います。

学生さんもスタッフとしてたくさん来てくれます。京都大学、教育大学、たくさん、

もう一〇人以上来てくれているんです。スタッフの学生さんはね、例えば、塾の講師とか家庭教師とか、そういうのをやろうと思っただらいくらでもできるんですよ、そういう口がいっぱいある。その方がお金にもなる。でも、それをやらずにボランティアで「いいあす京都」に来てくれるんですよ。これもすごいなと思ってね。本当に高い志を持つてるんだと思います。

ぼくたちはね、椎葉さんの夢を応援し続けたいと思っています。ところが椎葉さん、ずうつと休まなかったのに、休んだんです。なぜかというところ、ちょっと大病をされてね。もう、どうしても入院しなければならぬ、それでお休みになりました。でもうまく治ったんですよ。ただし、まだそんなに動いてはいけないという状況で、九月一二日に退院されました。退院のその朝、ぼくの携帯電話に「椎葉」「椎葉」「椎葉」って着信がいっぱいあるんですよ。慌てて椎葉さんに電話して「どうしたん？」って聞いたら、「いつから学校へ行っているんですか」って言うんですよ。一二日に退院して一五日から来ています。それくらい学校へ行きたいんですよ。

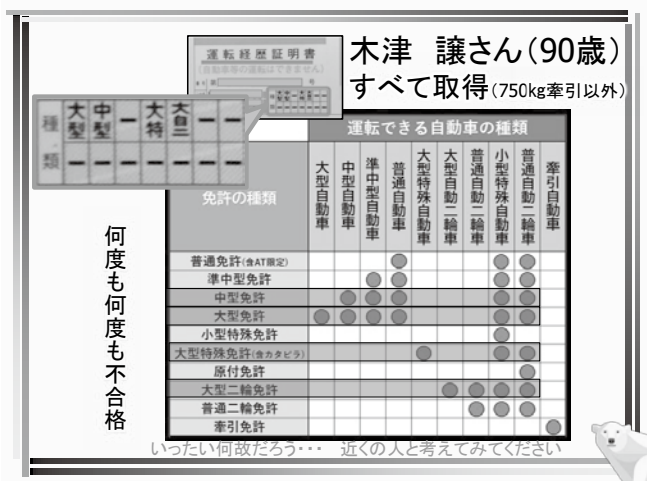


図 14

じゃあ、次は「運転免許の問題」の解説にいきます。この表を見てください(図14)。ここに運転免許の種類をね、取れるのをこのように書きだしました、一〇種類なんです。ほくが勤めている京都部落問題研究資料センターに、たまたま大阪の被差別部落の木津さんという方が来られるんですね。九〇歳になっても部落問題を研究されているんですけれども。ある時「先生、これを見せてあげよう」と言ってるね。運転免許証のようなものを見せてくれるのです。木津さんは免許返納されていますから、見せてくれたのは運転経歴証明書なんですけどね。種類のところ、こうなっているんですね。この表の免許の種類を見てください。大型でしょ、中

型でしょ、それから大特でしょ、大型二輪でしょ、木津さんはこれだけ持つてはるわけですけど。そうすると運転できる自動車の種類は、大型自動車に乗れる、中型に乗れる、普通も乗れる、表のほとんどの種類が乗れる。ええと、この方が三五歳くらいの時で、五五年くらい前から、おそらく表の右端のこの牽引自動車の免許はなかったんかもわかりませんけれども。だから、木津さんは「七五〇キロ以上を牽引する」以外の免許は全部持つています。この方ね大阪の被差別部落の人で、何度も何度も運転免許試験が不合格になりました。何度も何度も不合格になるんですよ。それでも、こうやって免許を取ったんですね。

一体なんでこう何度も何度も不合格やったけど免許を取ったのか。それをね、本当はちょっとここで近くの人と考えてみてもらいたかったんですけども、もう、かなり時間が迫って残り少なくなってきましたから、ちょっと先へ進めますね。木津さんは、こう言いました、「何回も何回も試験を受けて問題を覚えたんや」と。今、一瞬、部落の人やから字が読めなくて、だから何回も落ちはったんとちゃうかなって思った方もいると思うんですけども、この方、字を読めて書けるんですよ。だから普通なら何回も落ちないんです。でも、これ以上、丸をもらおうと受かってしまうから、合格点になる前に書くのを止めてはるんです。ほんでま

た受けに行つて同じことをして、問題を覚えるために何回も何回も試験を受けに行つてはるんです。どういふことかというのと、例えば大型免許やつたら、大型免許の問題を全部覚えはるんですよ。それで何をするかいうたら、自分の部落の青年に試験の内容をね、こんなが出るからと。教えてあげはるのです。文字が読めない、書けない人がいっぱいいるから。文字の勉強も含めて、そういう人たちが運転免許を取れるように勉強会をしはったんです。当時部落の人たちは厳しい暮らしを強いられ、仕事も日雇いの仕事がほとんどだったけれども、車の免許を持っていたら、さっきの「資格」ですよ、免許を持っていたら仕事の幅も広がるやろうということで、このおじいちゃん、地元の青年にそういうことをするために、何回も何回も受けたつていふんですよ。これ、まさしく「識字学級」です。識字つていふのは、字が読めて書けるつていふ意味やけど、それができない人のために、このおじいちゃんは若いころ何回も何回も運転免許の試験を受けたつていふことですね。そして文字の読めない仲間教えた。

ぼくたち「いいあす京都」も同じ思ひです。困っている人の傍に寄り添う。困っている人がいたら一緒にやろうという。よく言うてるのは、「ぼくらは勉強を教えません」つて言うて

ます。「いいあす京都」の学習風景をもし見に来てもらったら、実際は勉強を教えています。でもね、それはね、教えるとかじゃなくて。ほくらスタッフの方が、いわゆる教育的なスキルとか知識はたくさん持っているわけですよ、だから、それは惜しみなく出しましょう。相手のことを思っ、て、こういう問題やったらこの人にピッタリとちやうかなと思っ、て提供します。それで、それを一緒に解きましようって言っ、ているんですよ。そういうふう、に寄、り添、う。そうしたら一人の学生が、いいことを言、いました。「ぼくらはベ、ースランナーですよ」つ、て。つまり「伴、走者」ですよ。ええ。そういうことを考、えています。「教、えてもら、う側」と「教、える側」という関、係ではなく、共、にいい明日に向、かう関、係になりた、いと思っ、ています。

「いいあす京都」は、こんな学校です(図15)。こんなふうにしてね。今日もメンバーが来てく、れていますけれども。教室はものす、ごくうるさいんですよ、みなさんのしゃべ、り声。ところが、ほ、くも学、習担、当して、いますけれども、自分、がやると他の人の声、がま、ったく気にな、らないくらい集中、します。「いいあす京都」を紹、介させて、ください。「年、齢・国、籍・学、歴などにか、かわら、ず誰、でも通、える学、びの広、場」ですよ、て、みなさんにこのチ、ラシを配、っています。



図 15

四四

不登校の人も安心して通えます。日本語を学び直したい人も大歓迎。今まで十分に学べなかった人も、そういう人のための学校です。

さっきも出てきましたけれども、コロナが流行ってしまいましたよね。中学三年生からコロナで休んで、その後に学校へ行けなくなった人も来ています。ちょうど中学三年生って進路の大事な時期ですよ。進路のタイミングも逃してしまうんですね、不登校で。ところが、学校に行けなかった。塾へ行ってみたけど塾も行けなかった。でもなんで知らんけど、今、「いいあす京都」には来てくれるんですよ。よく聞かれます、「なんで来られるんですか？」って。「たぶん、うちがなんか変な存在、変わった存

在というかね、そうやからとちやいますか」って言っているんですけども。そんな人もいますし、例えば二五人生徒さんがいたら二五通りの、事情というか人生を背負ってやって来られます。二人として同じというのではないのです。「いいあす京都」はここ大谷大学から歩いて三分、次の次の信号、鞍馬口病院の向かい側です。月曜日と金曜日にやっています。五時半から八時半まで。

昨年の八月二七日に、学び直しができるところを探している女性と、ぼくは出会ったんですね。彼女が通える自主夜間中学を創ることを決意しました。昨年の一〇月一七日に準備委員会を立ち上げました。その時にね、五四人も人が賛同してくれました。今年の一月一三日に四人の人と学習を始めました。もちろん彼女も来ています。五月二七日に本格開校しました。それからまだ数ヶ月しか経っていないのに、生徒さんが二五名にも増えたんですね。スタッフも三六名以上いるんですが、一昨日も二人増えましたしね(図16)。

京都には公立の夜間中学がありますが、しかし、学び直しをしたいと思っっている人全員が行けるわけではないんですね、さっきの映画の中にも出てたでしょう。だから、自主夜間学

昨年の8月27日

学び直しできるところを求める一人の女性と出会いました
彼女が通える自主夜間学校を創ると決意しました

昨年の10月17日

54名の賛同者と開設準備委員会を立ち上げました

今年の1月13日

4名の生徒が学習を開始しました 開校準備を重ねました
もちろん彼女もきてくれました

今年の5月27日

開校を祝う会を開催しました

いい明日めざして 今もすくすく育っています

現在、生徒25名 スタッフ36名にまでふえました

自主夜間学校「いいあす京都」をニュース映像で紹介しました



図 16

校は公立の夜間中学の「補完的な役割」をめざ
しています。本当はみんな公立の夜間中学に行
けたらいいんですけども、行けない人や、ど
うしようと迷っている人たちに、ほくたちは寄
り添えたらいいなと思っています。KBS京都
のニュース映像で、自主夜間学校「いいあす京
都」をちよつと紹介します。

(ニュース映像)

さつき言うたように、昨年の夏、八月二七日
に初めて、夜間学校を創るきっかけとなった彼
女と会いました。彼女は小学校三年生から中学
校を卒業するまで不登校でした。それでも、地
元の定時制高校をなんとか卒業するんです。彼
女は「高校の勉強なんか全くわからなかった」

と言います。「割り算もわからんのに高校の数学なんてわかるはずがないでしょ」って言うんですよね。「ずっと不登校が続いていましたから、高校に行っても自分の席に座っているだけで、しんどかったんです」って言うんですね。でも彼女はなんとか定時制高校を卒業しました。そして、日本料理のお店に就職します。ところが板場は年功序列で男性上位の閉鎖的な職場です。ある日「板場に電卓を持ち込むな」って意地悪を言われます。彼女も電卓があれば割り算もできるのやけれども、電卓なしでは割り算ができない。もたもたしていると、「お前はアホか、お前は知恵遅れか」ってひどいことを毎日言われるわけです。彼女は一年間頑張ったんですが、辞めざるを得ませんでした。その後五年間も引きこもりになっちゃいます。でも、なんとかその五年間という歳月が彼女の心を癒して、やっぱり基礎学力が大切やと思って京都市立洛友中学校への入学を決意するのです。ぼくはその洛友中学の教頭で定年退職しました。

さっきの映画「こんばんはⅡ」にでてきた「教育機会確保法」ができてから、夜間中学は不登校で十分に学べなかった形式卒業者も受け入れるようになっていて、彼女も形式卒業者ですから本来入れるはずなんです。ところが、入学要項に次のような一文があるんです。「原

則、高卒以上の資格のある人は義務教育を終えたものとみなして、入学の対象にしません」と。彼女は定時制高校を出ていますから、この一文によって、洛友中学校に入れなかったのです。それでも彼女はあきらめませんでした。奈良に三つある公立夜間中学校へ申し込みに行くんですけど、同じ理由で断られます。彼女は「公教育の最後の砦」と言われる公立夜間中学にも行けなかったのです。もちろん洛友中にもルールがあつて、それに則つてやっていますが当然、学校が「排除」しているわけではないんです。ぼくがここで言いたいのは、ぼくは現役教頭の時、彼女のような人がいるということは何も考えていなかったということです。自分は教頭として、学校の入学のルールに従つて義務的にお断りをしていました。洛友中学校に勤めているときはぼくは教頭でしたから、入学希望の方の対応をしていました。現にケースは違ふけれど、何度か入学を断つたこともありました。その時、丁寧にお断りはしてはいたけれど、正直、それほど心を痛めていませんでした。断ることがそこまで重たいものとは思っていませんでした。

ぼく、教員の新規採用から同和地区を校区に含む中学に一五年間いたんです。普通なら三年、長くても六年で異動です。しかし、一五年も一つの部落に関わらせてもらった。五年間

も同和主任もやらせてもらって、その後、当時は珍しいケースで、中学校から小学校へ転勤したんです。今では当たり前ようになってますが、その転勤先が、同じ被差別部落を校区に含む小学校で、八年間勤めました。合計で二三年間、同和教育をやっているんです。ここ大谷大学の講堂にも京都市集会で毎回来ています。京都市集会を作っている側でした。にもかかわらずですよ、にもかかわらず、彼女が教育から排除されているということに気づかなかったんですよね。でも実際に自主夜間中学の全国交流会で彼女と会った時に初めてね、ああ、自分は今まで気づかず「排除」していたんやなって気づきました。公立夜間中学にも通えない、教育にアクセスできない人がいるんだと痛感しました。「教育難民」ですよ。二三年間、同和教育をやってきたと言っているながら、これが、ぼくの心に潜んでいた「差別性」なんですよね。彼女に気づかされた。ニュース映像の続きを観てください（図17）。

（二ニュース映像）

よく、「誰一人取り残さない教育を」って自主夜間中学の仲間が言うんですけど、ぼくはそんなに大それたことを考えていたわけではないんです。彼女が学べる場所を作りたい一心でした。ぼくが勤めている京都部落問題研究資料センターというのは五時に閉まる小さな図書

KBS京都 ニュースきょうとDAYS 今年2月放送

- ※2023年現在 17都道府県に44校
- ※洛友中学校の前身の郁文夜間学級は1996年創設
- ※現在は京都市通勤であれば京都府在住でなくてもよい

排除

教育にアクセスできない人がいる

“教育難民”に初めて向き合った

気づき

自分の心の中に潜む差別性

いいあす京都 開校の原動力

これが最初の自己変革



図 17

五〇

館なんです。小さいけれども、部落問題の資料は日本で一番たくさんあります。京都部落問題研究資料センターは五時に閉まるけれども、資料センターが入っている京都府部落解放センターのビルは九時まで開いているんです。だからぼくが五時に帰らずにいったん資料センターを閉めて、看板架け替えて、「勉強しにおいて」って言うたら、自主夜間中学ができてしまうんですね。

岡山で全国の自主夜間中学の交流会があったんですけれどもね、京都部落問題研究資料センターの責任者に電話して「自主夜間中学をやりたいんだけど」って言うたら、「やりましよう、支援します」って言ってもらえて、応援しても

らってやれることになりました。ここまで、ある女性との出会いを語りました。彼女、初めて勉強しに来た時にね、「なんか光が差したような気がする」って言うてくれたのがとっても嬉しいです。

みなさんは気づいていますか。足元の小さい花に。この花の名前を知っていますか。クロローバー。シロツメクサ(図18)。白い花ですよ。どこにでも咲きます。ぼく、家が八瀬なんです。退職前に休職しているときに、大原を毎日一時間半くらい散歩していました。ぼくはこの花が大好きでね、この花写真をいっぱい撮っているんですよ。同じ道でも車で走ったら、決して気づかない。でもゆっくり歩くと気づくんですね。これはクロローバーでしょう。これね、白い花なんです。実はピンクのものもあるんですよ。こんなに多彩な花なんです。うん、葉っぱに水滴があるだけでも美しい。離れたところから見ていると気づかないけれど、クロローブアップして見たらまるでシクラメンの花の集まりみたいでしょう。本当にこの花が好きなんやけど、ちゃんと見ないと、さっき言うたように車で通りすぎると、キリンにしか見えないかもしれない。白い花だとしかわからないかも。でも、ふと立ち止まってみると、



図 18

そこに広がる小さな世界が見えてくる。この大学の前に「モンダイは、にんげんだ」って看板があります。計算ができるとか、英語がどうだとかいうことだけじゃなくて、人間力を伸ばしていつてもらいたいと思うんですね。相手を思いやる気持ち。ぼくもそんなにはありませんけれども、困っている人が居たら何とかしたいなという気持ちとか、自分をしっかり見つめて自分の夢とか希望とかそんなものをね大切にしてほしいと思うんです。

一度立ち止まって教育的弱者のことも考えてみませんか。教育のセーフティネットについて、一回考えてみてください。大学の中にいる時はそういうことって考えられないでしょう。

何でかいうたら周りにはみんな大学生ばかりやから。でも世の中には小学校や中学校にも行けていない人がいるんですよ。そういうことに気づいてももらいたい。そういう思いで今日はお話をしました。

いよいよ終わりにするんですが、電子メールとかSNS、携帯電話がなかった昔ね、遠くの大学を受験した人が、どうやってその合否を知るかというところ、電報やっただんです。受験した人がその大学の学生さんに、「合格発表を代わりに見て電報を送ってください」って頼むんです。そうするとね、合格した受験者にはね、「サクラサク」というような電報が送られてきたんですね。ほくは高知大学を受けましたけれど、その時はね、受かったら「クジラシオフク」やっただんです。そうやけれどもほくの場合は、潮吹きませんでしたけどね。「サクラサク」は夢をつかんだ人にもみ贈られる言葉でした。「サクラサク」。いい言葉ですね。

今から満開の桜並木の写真をお見せします。じっくり見てください（図19）。

はい、みなさんは桜並木のどこを見られましたか？やっばり、満開の桜の花のあたりを見られたんじゃないでしょうか。桜の木の根元あたりを見られた人があつたら教えてください。



図 19

日本の花、春と言えば桜ね。我々はここに住んでいて良かったなと思うんですが。

この写真はすべてぼくが散歩の途中に撮りました(図20)。ちょうど桜が咲いている時期に撮った、足元に咲いている花です。自生しているものです。桜が満開の時、みんなは「桜や、桜や」と言うんですけども、足元にね、こんなに綺麗な花が咲き誇っているんですよ。今、やわらかいメロデーとともにいくつもの小さな小さな何輪もの花を見てもらいました。見てもらった花の数は、「いいあす京都」の生徒さんの数と同じ数です。

はい、時間いっぱいになってしまいました。これで、ぼくが予定していたお話は終わりで



図 20

す。どうもありがとうございました。

一旦終わったあと、もう一分だけください。このような題でお話ししました。初め、大学でよく、こういう出前セミナーするようになった時は、「あなたも今日から『いいあす京都の仲間』ですから、『いいあす京都』に関心持つて来てくださいよ」と、そういうつもりでやり出したんですね。そして「教育のセーフティネットについて考えてみましょう」と、この副題をつけていたんです。今、実は逆なんです。「いいあす京都」のスタッフになってほしいという気持ちは変わりません。しかし、教育的弱者、あるいはセーフティネットにも届かな

かった「教育難民」の方たちのことをまず考えてみようよということなんです。そして考えた中で、「いいあす京都」に行ってみようかなっていう方があつたら、それは嬉しい。でもね、「いいあす京都」じゃなくてもいいんです。どこかに、なんかで教育で困っている人に出会ったときに、あなたの力を貸してください。教育じゃなくてもいいんです。今日、「いいあす京都」の川端っていうのが、なんか話してたのと、そういうことを、できれば心の片隅に覚えとってもらったらいいかなと思っています。と言いながら、大学からセンターまで歩いて三分です。もうこの後すぐにでもスタッフの募集を受け付けますので、是非とも自分がよく生きるためにもスタッフになってください。ありがとうございます。

(司会)

川端先生、どうもありがとうございます。学ぶことは生きることというフレーズがありましたけれども、改めて立ち止まって考えた時に、我々は一体、学ぶということをどういうふうに受け止めていたんだろうかということを考え直す、いいきっかけをいただいたのではないかなと思います。いかがでしょうか。ちょっともう時間がいっぱいですので、お一人お

二人くらいで質問を受け付けたいと思いますけれども、いかがでしょうか。

あ、はい、そうしたら。ちよつと今、マイクを持って参りますので、お待ちくださいませ。

(質問者)

ご講演を、ありがとうございました。フリースクールに通うという決心をすることが、本当に一大決心というふうにおっしゃられていたと思うんですけど。そういった決心をしていただくために、これまでできなかったとか、できないということに何か苦しさを抱えていた人が安心できるような空間作りを、フリースクールではされているのかなと思っただけです。こういった姿勢は、フリースクールのみだけでなく義務教育においてもすごく必要な姿勢だと思えます。フリースクールから逆に、義務教育の方へと活かせるような何かというのがあるのではないかと、ちよつと、なんでしよう、フリースクールで受けられている方の表情を見ていて、すごく楽しそうにされていたので、感じたんですけれども。何か、義務教育に對してこういったこととしてほしいなという、そういった思いがあたりでしょうか。

(川端)

はい、例えば、公立の夜間中学って昔からのものですから、なかなか制度は変わらない。現在のニーズになかなかマッチしない。だからそういう制度を変えていかなあかんとこは、たくさんあると思うんですよ。でもね、公立の夜間中学校の先生方も一生涯懸命に生徒さんたちのことを考えているんですよ。ほくらはその公立の夜間中学よりも、なんていうのかな、縛りがなく自由にやれるわけですよ。でも基本は何かというところ、生徒さんを理解することです。生徒さんといかに話をして、話を聞くか。それで自分の考えをいかに話すかで。それは公立とか自主夜間とか関係なく、教育の原点やというふうに思います。ほくが若いころから長年の間、同和教育ですつと学んできたことです。だから今、集大成だと思っています。それで、ちよつと大袈裟で格好よくなってしまうんやけれども、ほく、生きていてよかつたなと思うんですね。生まれてきてよかつたなと思うんですね。仲間にいっぱい支えられて、こんな学校を作れてよかつたなと思う。ちよつとくらいは生徒さんやスタッフたちの喜ぶ顔が見られるかなというふうに思っています。ですから、やっぱり人と一緒に歩むということが一番大事やと思います。

(質問者)

ありがとうございました。

(司会)

はい、ありがとうございました。すごく大事な問題提起をしていただいたかなと思います。あと、いかがでしょうか。よろしいでしょうか。そうしたら、今ほど川端先生の方から、とは言ってもやっぱりお誘いがありましたので、ぜひみなさん方も、本当に歩いて三分というところにありますので、いろんな形でかわりをつけていくことは可能だと思います。今日の話を受けて、知ったことをぜひとも行動に移していただけたらいいかなというふうに思います。川端先生、今日は本当に貴重なお話を、どうもありがとうございました。

(川端)

どうもありがとうございました。

(司会)

それでは、以上をもちまして二〇二三年度第二回〃人権問題を共に考えよう〃全学学習会を閉会したいと思います。本日はどうもありがとうございました。

講師略歴

川端 宏幸（かわばた・ひろゆき）

自主夜間学校「いいあす京都」代表。京都部落問題研究資料センター職員。

京都市立小・中学校の勤務を経て、二〇一七年、京都市唯一の夜間中学校である京都市立洛友中学校に教頭として着任。定年退職した二〇二二年から京都部落問題研究資料センター勤務。

二〇二三年五月、自主夜間学校「いいあす京都」を開校。

教諭の頃より全国人権・同和教育研究大会、全国在日外国人教育研究大会をはじめ多くの研究会で実践発表。同和教育の講演多数。現在は多くの大学で自主夜間学校関連の講演も実施している。

人権センター叢書 vol.32

あなたも今日から「いいあす京都」の仲間
—教育のセーフティーネットについて考える

川端 宏幸

編集・発行 大谷大学人権センター

〒603-8143 京都市北区小山上総町

印刷 株式会社あおぞら印刷

発行日 2024年3月31日



OTANI
UNIVERSITY